

第1学年 図画工作科学習指導案

展 開 場 所 工 作 室

1 題材名 おって たてて あつまれ！ ゆめのなんでもパラダイス(工作)

2 題材について

本題材「おって たてて あつまれ！ ゆめのなんでもパラダイス」は、紙を折って平面を立体へ変えながら思い付いたものをつくることを通して、折ってたてた形から発想する力や、自分の考えた形を表すために折り方や切り方を工夫する力を育てる活動である。紙を折って立てた形を建物や動物、食べ物、乗り物など様々なものに見立てて、自分たちだけの世界を作ることを児童に想起させるために、児童と共にみんなでつくる世界の名前を考え、「ゆめのなんでもパラダイス」という題材名を設定した。個々の小さな作品が集まって、空間を彩っていく楽しさを味わわせたい。

学習指導要領では、第1学年及び第2学年の目標として、(2)「造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようになる。」と示されている。この目標を受けて、内容A表現(1)イ「絵や立体、工作に表す活動を通して、感じたこと、想像したことから、表したいことを見付けることや、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すかについて考えること。」とある。また、共通事項(1)ア「自分の感覚や行為を通して、形や色などに気付くこと。」共通事項(1)イ「形や色などを基に、自分のイメージをもつこと。」とある。本題材は、これらの目標と内容を受けて設定したものである。切った形や折った形が何に見えるか想像を膨らませながら、つくり上げる活動を楽しむと同時に、友達との会話の中でさらに想像を広げて作る喜びを味わってほしいと考える。また、鑑賞の段階では、自分がつくった作品と友達がつくった作品を並べてつなげてみたり、ペープサートを用いて作品の中を探検したりする活動を想定している。共同的な活動を行う中で友達と活動する楽しさを感じさせながら、自他の作品の面白さを見つけ、自他を認め合う心を養いたい。

本題材では、第1時の導入時に、紙の折り方をいくつか例示し、様々な折り方、立たせ方を考え、試す時間を設ける。紙の基本的な立て方の技能を習得させる。紙を立体にして表す活動の見通しをもたせると同時に、紙を折って立ち上げることによって、平面で絵に表すのとは違った表現の楽しさの広がりを味わわせ、材料への興味や関心を高めたい。次に、はさみの扱い方にも十分配慮して指導し、切ってできた形を回転させたり、さらに切りこみを入れたりする。何に見えるか見立て遊びを通して想像を広げてみることの面白さを感じさせたい。第2時からは、材料としてある程度の硬さのある色工作用紙(昭和造形カラー)や色画用紙を用いる。両面に色がついているため、あらかじめ作りたいものを決め作りたいものに合った色を選んで形を切るだけでなく、見立て遊びのように、思いがけず切った形や色から発想を広げることが予想される。また、児童はいろいろな切り方や折り方、立て方を試していくため、小さな作品がたくさんできることが予想される。第3時からはさらに、作った作品を並べて鑑賞しながら制作できるよう、できた作品を友達と並べられるような鑑賞の場を用意する。友達と交流し自他の作品の面白さを見付け合いながら、更に作りたいものを話し合い考えるような、発想の広がりや意欲の向上に繋げたいと思う。

3 題材の目標

- (1) 紙を折って立てた形から思い付いたものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付くとともに、はさみ、クレヨン・パス、紙などに十分に慣れ、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいこと基に表し方を工夫して表すことができる。 (知識・技能)
- (2) 紙を立たせて想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、考えたりしながらどのように表すかについて考えることができる。 (思考・判断・表現)
- (3) 立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (思考・判断・表現)
- (4) 楽しく紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる学習活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活を創造しようとすることができる。 (主体的に学習に取り組む態度)

4 題材の評価規準

(1) 知識・技能	(2) 思考・判断・表現	主体的に学びに取り組む態度
○紙を折って立てた形から思い付いたものをつくるときの感覚や行為を通して、いろいろな形や色などに気付いている。 ○はさみ、クレヨン・パス、紙などに十分に慣れ、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことを基に表し方を工夫して表している。	○紙を立たせて想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、考えたりしながらどのように表すかについて考えている。 ○立たせて並べた自分たちの作品の造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げている。	○楽しく紙を折って立てた形から思い付いたものをつくる学習活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく活動に取り組もうとしている。

5 指導と評価の計画(4時間扱い)

時間	ねらい・学習活動	評価の観点、評価の方法等					備考
		知	技	思		態	
		知識	技能	発想や構想	鑑賞		
1	材料に触れ、紙を折って立ててできる形の面白さを知り、どんなものが作れそうかイメージをひろげる。 ○材料に触れながら、紙を立体にして表す活動の見通しをもつ。 ○どんな折り方ができるか、ほか			◎ 観察 対話 記録		○	・1時間目は「思考・判断・表現」に重点を置き、児童の学習状況を把握し、指導に生かす。 ・折り方や形に注目させるため、白いコピー紙を用いる。様々

	の立たせ方を考える。 ○折って立てた形から想像を膨らませ、見立て遊びを楽しむ。						な大きさ、形のものをたくさん用意する。
2	折り方や切り方、立たせ方を工夫して、表したいものを表す。 ○前時の活動を思い出し、はさみを使って切りこみを入れた形から、見立て遊びを楽しむ。 ○色画用紙で、いろいろな折り方や切り方、立たせ方を試しながら、つくりたいものを見付ける。	◎ 観察 対話	◎ 観察 対話 記録	○		○	・2時間目は「知識・技能」に重点を置き、児童の学習状況を把握し、指導に生かす。 ・初めは白い画用紙で行い、後半に色画用紙を用いる。
3 (本時)	折り方や切り方、立たせ方を工夫して、表したいものを表す。 ○いろいろな折り方や切り方、立たせ方を試しながら、つくりたいものをつくる。 ○つくったものを展示場所に置き、並べ方を考えたり、友達の作品からさらに発想を広げてつくり足したりする。	○	○	◎ 観察 対話	○	○	・3時間目は「発想や構想」に重点を置き、児童の学習状況を把握し、指導に生かす。 ・3時間目には展示場所を用意し、鑑賞の場とする。
4	展示場所を見ながら、作品の面白さや楽しさを感じ取る。 ○ペープサートをつくり、作品の世界の中に入って遊んだり、ギガタブでお気に入りの場所を撮影したりして、鑑賞する。 ○展示場所の作品を見て、自分や友人の良いところを伝え合う。				◎ 観察 対話 写真	◎ 記録	・4時間目は、鑑賞の活動を通して「思考・判断・表現」の学習状況を把握する。 ・気に入った自他の表現をギガタブの写真で記録する。

6 材料と用具

材料	用具
カラー方眼用紙、画用紙、色画用紙	はさみ、サインペン、ギガタブ

7 本時の指導

(1) 目標

○紙を立たせて想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、考えたりしながらどのように表すかについて考えることができる。(思考・判断・表現)

(2) 展開(3/4)

学習活動と内容	教師の支援と評価(◆)	資料・材料
1 今までの活動を振り返り、本時のめあてをつかむ。 ・立たせるときには紙を折ったよ。 ・こんな折り方をするよ、こんな大きなビルができたよ。 ・切って形を変えたよ。目玉をかいたら、ひよこに見えたよ。 	○前時の工夫を紹介し、友達の作品への興味と本時の活動の意欲を引き出す。 ○作品例を見せながら、本時のめあてと活動の進め方を確認し、活動の見通しをもたせる。	作品例の写真 参考作品
おって、たてて、くふうして つくろう ゆめのなんでもパラダイス		
2 画用紙やカラー造形用紙を切ったり折ったりして、つくりたいものをつくる。 ・動物園をつくりたいな。キリンはどうやって立たせようかな。 ・電車を作りたいな。長い電車にしたいから、細長く折ってみよう。	○躓いている児童には、紙の折り方や切り方をいくつか掲示し、黒板や友達の作品を見て振り返ることを促す。 ◆紙を立たせて想像したことから、表したいことを見付け、好きな形や色を選んだり、考えたりしながらどのように表すかについて考えている。 (思考・判断・表現)	・折り方の工夫の掲示物 ・カラー造形 ・はさみ ・台紙 ・サインペン
3 友達と作品を並べたりつなげたりして、さらにつくり足したいものを考える。 ・〇〇君も電車を作ったんだね。線路をかい、今度は駅を作ろう。 ・〇〇さんの遊園地、楽しそう。今度は大きな建物を作ってみたいな。 	○個々の作品を並べる展示場所を用意し、互いの作品の面白さに気付けるようにする。 ○つくったものは随時鑑賞の場に並べていき、思い付いたものをつくり足すよう促す。	鑑賞の場 ・カラー模造紙 ・段ボール
4 作ったものを並べて、完成した町をみんなで見賞し、本時の振り返りをする。 ・ここは海みたいになったね。 ・みんなの作品が集まって、ゆめのなんでもパラダイスができたよ。	○次時の見通しをもたせるために、次回予告をする。	

【場の設定】

